

広

報

# こうさ



【表紙】平成29年成人式

## 未来へ羽ばたく青年たちの誓い

### CONTENTS

- 04・特集 3月19日（日）開催「緑川スポーツフェスタ in こうさ2017」
- 06・こうさの話題 12月24日（土）ダンス公演会を開催しました
- 08・町からのお知らせ 甲佐町人権教育講演会を開催します
- 10・私のおすすめ図書 石坂妙さん（吉田区）
- 20・Kosa Style 高田精肉店 高田裕三さん・くるみさん・侑希奈さん

No.571  
February 2017

2





# 新成人の未来を祝う

## 平成29年甲佐町成人式

礎 (いしずえ)



蘭田 征樹さん  
〔緑町区〕

本日は、お忙しい中このような盛大な式典を催して下さって誠にありがとうございます。20年間、多くの様々な方々に支えられて、一人の人間として、これから社会人となる身として成長や進歩でき、この日を迎えられたことに心から感謝申し上げます。

熊本にとって、2016年は、重大な一年となりました。私は取返して深くこのことについて語りませんが、実際に体験してみないと分からないことは沢山あると学びました。震災だけでなく、様々な事象に当ってはまると思いました。現在私は大学生ですが、そこで、様々な出会いがありました。大学の講義以外では創作活動に励んでいます。ここで、自分は人生で初めてライバルとも言える方と出会い、その方と「切磋琢磨」しながら、より良い、言わば「本物」と呼べる作品を生み出せるよう努力を重ねております。これまで、そして、これか



## 未来を拓く新成人たちの 大人への門出の晴れ姿

1月8日（日）町生涯学習センターで、平成29年甲佐町成人式が開催されました。

今年の新成人は、平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれが対象で、町内の対象者は107人。式典には、82人が出席しました。

式典では、各地区の新成人代表が新成人全員の氏名を紹介した後、奥名克美町長が「災害に負けることなく、若い力で先導的立場で引っ張っていく青年が多く誕生することを期待します」と式辞。蔵田勇治町教育長が「自分の夢を持ち、その夢に向かって努力し続けてください」と励ましのことばを述べ、緒方哲哉町議会議長と甲佐中学校生徒代表の渡邊光さん（2年・大町区）が祝辞を述べました。

新成人への記念品が宮地昭夫さん（岩下一区）に贈呈され、井手美穂さん（南三箇区）が「交通安全宣言」を宣言。最後に、梅本龍太さん（和田内区）が「大人としての自覚を持ち、自分の行動に自信を持ち、向上心を持って前進していきます」と「誓いの言葉」を述べました。

誓いの言葉を述べる梅本さん



今日は、私たちのためにこのような盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございます。そして20年間、私たちが暖かく見守り、支えてくれた家族や恩師、地域の皆様に心から感謝申し上げます。私は、現在、航空自衛官として国防という任務を遂行するために、日々仕事や訓練に励んでいます。昨年、熊本県が災害に見舞われたとき、この仕事のやりがいを感じました。熊本県、そして甲佐町が、一刻も早く復興できるように、自分にできることを考え、立派な社会人になれるよう頑張ります。



田上 舞花さん  
〔上早川一区〕

### 成人を迎えて

らの経験は、自分が将来へ羽ばたいたときの良い「点」になると思います。その点と点を合わせ、「線」にします。そして、社会の礎になる私の、これまた、大切な「いしずえ」になれば、今まで支えてくださった方への一つの恩返しになると思います。これからも精進します。



遊びにおいで!  
スポーツで楽しもう!!

# 緑川

甲佐町復興イベント

# スポーツフェスタ

inこうさ2017

**3/19日**

(小雨決行)  
**9:15~16:00**

甲佐町 安津橋健康広場一帯  
(安津橋上下流左岸側) 上益城郡甲佐町有安地内

クイズウォーク・グラウンドゴルフ受付時間

**8:30~9:30**



一緒に  
楽しむばい!

ももたん  
マイヤー

陽気マルシェで300円  
お買い上げごとに、クイズウォーク・  
グラウンドゴルフ参加の方に抽選券進呈!!

## 「お楽しみ大抽選会」

### 陽気マルシェ

「甲佐のうまかもん」をはじめとしたグルメが大集合!



### 仮面ライダー エグゼイド& ゴースト キャラクター ショー

観覧無料  
①10:00~  
②13:30~

### ステージイベント

- ◎太鼓演奏 9:15~
- ◎キャラクターショー (2回)  
①10:00~ ②13:30~
- ◎キッズダンスコンテスト 11:00~
- ◎プラスバンド・  
マーチング演奏 12:15~
- ◎キッズダンス・  
グラウンドゴルフ表彰 14:30~
- ◎大抽選会 15:30~

【抽選時間/15:30~】

- ◎国内旅行 (2泊3日) 1名様
- ◎ロードバイク 1名様
- ◎やな場食事券 (松) 6名様 などなど

なんと!  
合計60名様に  
当たる!

©石森プロ・テレビ朝日・ADK・東映

一緒に楽しく  
汗をかこう!!

# 参加者募集!!

申込締切  
**3/10金**

参加賞  
全問正解賞  
あり



## こうさんもんを巡りながら、クイズにチャレンジ! こうさんもんクイズウォーク

- ★大会部門：10kmコース・5kmコース
- ★参加定員：各コース先着200名 (定員になり次第締め切らせていただきます)
- ★参加料：高校生以上1,000円(税込)、小・中学生無料(保護者同伴)
- ★申込締切：3月10日(金) 必着
- ★当日受付：8:30~9:30 (当日申込不可)

## グラウンド ゴルフ大会

参加賞  
マルシェで使える  
500円分の  
金券

- ★参加資格：中学生以上であればどなたでも可
- ★参加料：500円(税込)(プレー代金/申込時納入)
- ★競技方法：個人戦(3コース24ホールのストロークマッチ)
- ★申込締切：3月10日(金) 必着
- ★申込方法：グリーンバル甲佐に備え付けの  
申込用紙にてお申し込みください
- ★当日受付：9:00~9:30 (当日申込可)

## 子供から大人までどんどんチャレンジしよう! アクティビティ スポーツ体験コーナー

当日誰でも  
楽しめます!



★ボルタリング



★キックターゲット



★ストラックアウト

主催 / 甲佐町観光協会 (お問合せ TEL096-234-1176)

後援 / 甲佐町 甲佐町教育委員会 I・YOUスポーツクラブ 甲佐町商工会 国土交通省 熊本河川国道事務所 熊本日日新聞社 NHK 熊本放送局 RKK TKU KKT KAB

# 町県民税、国民健康保険税の申告相談は 2月16日（木）～3月15日（水）です

## ■忘れずに申告しましょう

平成29年1月1日現在で本町に住んでいる人は、平成28年1月～12月の収入について申告が必要で

・給与収入や年金収入がある場合は、源泉徴収票または支払証明書

・者控除対象者認定書など  
・医療費控除を受ける場合は、医療費などの領収書・証明書と記入・計算済みの明細書

また、熊本地震に伴う雑損控除がある場合は、雑損控除計算書を持参してください。雑損控除計算書は、事前に税務署に問い合わせの上、作成を済ませて持参してください。

※3月5日（日）は午前9時～午前10時30分、午後1時～午後3時

※3月5日（日）は、休日申告を開設します。

## ■申告相談での注意事項

### ●準備するもの

・印かん  
・申告者本人および扶養控除対象者の「マイナンバーカード」または「個人番号通知カード」

・生命保険料控除などを受ける場合は、障害者控除を受ける場合は、障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、障がい

・所得税の振替納税および還付を受ける場合は、各金融機関の口座番号（本人名義）など

除計算書は、事前に税務署に問い合わせの上、作成を済ませて持参してください。

2月16日（木）～3月15日（水）  
※土・日曜日・祝日は除きます。  
※熊本地震により被害を受けた方（雑損控除がある方）については、1月30日（月）から申告相談ができます。  
※2月19日（日）、26日（日）は、休日申告相談が行われず。

※熊本東税務署内では行われませんので、ご注意ください。

## ■町県民税・国保税の申告相談の日程一覧

日程	行政区名		
	午前	午後	
2月	16 木	早川	中早川・北早川
	17 金	吉田	糸田
	19 日	火の国ハイツで休日申告相談実施	
	20 月	辺場・古閑・八丁・山出	
	21 火	芝原	
	22 水	府領・北原	
	23 木	和田内	田原
	24 金	中山	下田口
	26 日	火の国ハイツで休日申告相談実施	
	27 月	上田口	
28 火	津志田		
3月	1 水	南三箇	麻生原・世持
	2 木	船津	
	3 金	浅井	下横田
	5 日	町役場にて平日に来庁できない人を受付	
	6 月	上早川一区・五区	中横田
	7 火	上早川二区・三区・四区	
	8 水	大町・横田・有安	
	9 木	緑町	仁田子
	10 金	岩下一区・二区	下豊内
	13 月	上豊内	西寒野
	14 火	東寒野	井戸江・安平・上揚
	15 水	広瀬・谷内・本坂谷・堂ノ原・西原・小鹿	

※2月16日（木）、17日（金）、20日（月）～24日（金）、27日（月）～3月3日（金）は、税理士も相談に応じます。株や土地の売買、消費税の申告や資産税についてのご相談がある人はぜひご利用ください（受付は午後3時まで）。

熊本東税務署  
096-369-5566  
(内線115)

お問い合わせ先  
096-234-1112  
町税務課

受付時間  
午前9時～午後4時

※2月19日（日）、26日（日）は、休日申告相談が行われず。

※熊本地震により被害を受けた方（雑損控除がある方）については、1月30日（月）から申告相談ができます。

※2月16日（木）～3月15日（水）  
※土・日曜日・祝日は除きます。

※熊本東税務署内では行われませんので、ご注意ください。

会場  
火の国ハイツ（熊本市東区石原2丁目2-28）

熊本東税務署からお知らせ  
申告相談会場が変更されます。

会場  
町生涯学習センター・研修室

受付時間  
午前9時～午前11時、午後1時～午後4時

※3月5日（日）は午前9時～午前10時30分、午後1時～午後3時

※3月5日（日）は、休日申告を開設します。

2月16日（木）～3月15日（水）

096-369-5566

096-234-1112

096-369-5566





▼ KIRARA Shining Star のメンバーと一緒に健康体操を楽しむ来場者たち



## ダンスで心を元気で豊かに

12月24日（土）ダンス公演会を開催

昨年12月24日（土）、町生涯学習センターで、公民館自主文化事業「ダンス公演会」を開催しました。

町教育委員会が主催の同公演会は、兵庫県を中心に活動している女性ダンスシングチームの「KIRARA Shining Star」が熊本地震で被災した本町を元気づけるためにボランティアでダンス公演を行い、約100人が来場しました。

「元氣いっぱい、笑顔いっぱい、魂をふるわせるダンスで人々に勇気を与え、生きる力を与える」がモットーの同グループは、元氣

いっぴいのダンスを披露。決めのポーズが決まると、来場者から大きな歓声が上がりました。

ダンスの合間には、子どもからお年寄りまで参加できる健康体操や楽しいゲームも実施し、会場を盛り上げました。

来場者は、「とても楽しい時間を過ごすことができました。元気が出ました。来場して良かったです」と話しました。

## うがい茶で風邪を撃退して

上益城農協から小学校にうがい茶贈呈

12月14日（水）上益城農業協同組合（梶原哲代表理事組合長）から町内4小学校にうがい用の緑茶30キロが贈呈されました。

上益城農協では、地域貢献活動の一環として、児童の健康維持のため、風邪やインフルエンザなどが流行する前のこの時期に毎年贈呈されています。

緑茶によるうがいは、緑茶に含まれるカテキンが風邪などを予防する効果があり、また、フッ素も含まれているため、虫歯予防にも最適とされています。



▲上益城農協からうがい用の緑茶を受けとる奥名町長



▲特賞のマウンテンバイクを贈呈される舟川さん

## 10マイルクイズ当選発表

特賞は舟川慧吾さん（大津町）が当選

11月27日（日）に開催された第41回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会で実施された「甲佐10マイルクイズ」の抽選が行われ、特賞以下各賞の59人が決定しました。

今回の問題は、「本大会にエントリーしたリオデジャネイロオリンピック出場者と山の神は、それぞれ何人？」で、正解は共に「3」でした。779人が応募し、正解した765人の中から抽選で特賞1人、甲佐10マイル賞10人、日立物流陸上部賞6人、甲佐ふるさと賞28人、協賛で賞14人が当選しました。特賞の舟川慧吾さん（大津町）には、奥名克美大会会長からマウンテンバイクが贈呈されました。

## 新春初売りで満員御礼

1月8日（日）ろくじ館で初売り

1月8日（日）甲佐町直売所ろくじ館で、新年の初売りサービスが実施されました。

朝から冷たい雨が降るあいにくの天気でしたが、青空市場が準備したぜんざいの甘い香りに誘われるように、多くのお客でにぎわいました。

ミカンのプレゼントや玉ネギ詰め放題のサービスなどもあり来場者は大喜び。店内には、採れたての野菜や花、加工品などが並び、地域の直売所ならではの温かい雰囲気にも包まれた1日となりました。



▲青空市場がふるまうぜんざいを味わう来場者



▲本橋アナとゲームを楽しむ乙女小児童たち

## 震災に負けずに元気を

KKT本橋アナウンサーが乙女小を訪問

1月18日（水）甲佐中学校に熊本県民テレビの本橋馨アナウンサーが訪れ、乙女小学校の児童を激励しました。

同小（上杉菜緒子校長・121人）は現在熊本地震の影響で校舎が使用できないため、同中にて学校活動を実施。本橋アナは同小児童を元気づけるために来校し、テレビ番組でおなじみのゲームなどで楽しい時間を過ごしました。

児童は「本橋さんが来てくれて感謝したいです。元気が出ました」と感想を述べました。また同アナは本町の仮設団地も訪問し、入居者と触れ合うなどして元気づけました。

## サッカーで九州大会出場へ

田上歓久郎選手と田上廉太郎選手



▲サッカーの九州大会に出場する田上歓久郎選手（横田区・甲佐小5年）（写真左）と田上廉太郎選手（同区・甲佐中1年）（同右）

本町の田上歓久郎選手（横田区・甲佐小5年）、田上廉太郎選手（同区・甲佐中1年）がサッカーの九州大会に出場します。

昨年12月に開催された第38回熊本県少年サッカー新人（田嶋杯）大会に、ソレッソ熊本の田上歓久郎選手が出場しました。同チームは、全136チームで競われるトーナメントを順調に勝ち上がり、決勝戦ではFC BIG WAVEと対戦。4 - 1で見事優勝を飾りました。同チームは、3月25日（土）～26日（日）に大津町で開催されるJA全農杯チビリンピック兼第23回九州ジュニア（U - 11）サッカー大会に出場します。

昨年12月に開催された第11回熊本県クラブユース（U - 13）サッカー大会にソレッソ熊本の田上廉太郎くんが出場しました。同チームは、全16チームで競われたトーナメントを、決勝まで順調に勝ち進み準優勝。3月4日（土）～5日（日）に長崎県で開催される第11回九州クラブユース（U - 13）サッカー大会に出場します。本町を代表する2人の選手の今後の活躍が期待されます。



### 3月4日(土) 開催 甲佐町人権教育講演会



昨年度開催された甲佐町人権教育講演会

講演会に参加してお互いの交流を深めるとともに、人権問題を自らの問題としてとらえ、正しい認識と理解を深めてその問題の解決に向けて考えてみませんか。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

● **開催日時**

3月4日(土) 午前10時～

※受付は、午前9時30分～

● **会場**

町生涯学習センター・ホール

● **講演会**

・講師

吉田道雄さん(熊本大学名誉教授)

授・熊本大学シニア教授

・演題

「みんなで創る明るい社会

～あなたも私も、みんな大事～」

● **共催**

町、町教育委員会

▼ **お問い合わせ先**

甲佐町人権教育推進協議会

(町社会教育課内)

TEL 096・234・2447

(内線324)

■ **3月4日(土) 甲佐町人権教育講演会を開催します**

甲佐町人権教育推進協議会(蔵田勇治会長)では、住民などと同和問題や人権問題に対する意識を持つことの大切さを伝えることを目的とした「平成28年度甲佐町人権教育講演会」を開催します。

● **差別のない明るい社会を目指して**

すべての住民が心豊かに暮らすためには、お互いの人権を尊重し合い差別のない明るい社会を目指すことが重要です。

そのためには、特に同和問題を人権問題の柱としてとらえ、その完全解決を目指すとともに差別意識の解消に向けた取り組みを充実させる必要があります。

■ **国民健康保険に加入している方は、所得の申告が必要です**

国民健康保険は、所得によって国民健康保険の税額や医療費の限度額などが計算されます。

前年中(1月～12月)の収入が何もない方、障害年金や遺族年金のみを受給されている方なども、必ず申告をお願いします。

● **申告をしないと、国税の軽減が受けられません**

国民健康保険には、所得の額によつて平等割と均等割が軽減される措置があります。

しかし、申告をしないと所得の額が分からないため、国民健康保険の軽減措置が受けられませんのでご注意ください。

● **申告をしないと、医療費の限度額認定が受けられません**

国民健康保険における医療費の限度額認定は所得の額に応じて行われます。

たとえ収入が何もなくとも申告をしないと正しい判定ができず、医療費の限度額認定の判定が上位所得者となります。

● **申告は申告期間内に**

申告が遅くなると、国民健康保険の軽減措置が受けられず高い税額を納めていたたり、後で所得が判明した時に国民健康保険税を追加で納めていただく場合もあります。また、急に高額な医療費を負担しなければならなくなった時に医療費の限度額認定が受けられません。

所得の申告は、必ず申告期間内にお済ませください。町の平成28年分所得の申告相談は、2月16日(木)から3月15日(水)まで受け付けます。申告については、町税務課までお問い合わせください。

▼ **お問い合わせ先**

・町税務課

TEL 096・234・1112

(内線115)

### 国保加入者の皆さん 所得の申告を忘れずに



所得の申告は期間内に済ませましょう

甲佐町人権教育推進協議会(町社会教育課内) TEL 096-234-2447(内線324)

町住民生活課 TEL 096-234-1113(内線106)



国民年金

国民年金の任意加入制度をご存知ですか



保険料の納め忘れにご注意ください

■国民年金の任意加入制度

老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）は、20歳から60歳になるまでの40年間国民年金保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。保険料の納め忘れなどにより、納付済期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して保険料を納めることにより、受け取り額を満額に近づけることができます。

なお、老齢基礎年金を受け取るためには保険料の納付済期間や保険料の免除期間などが原則として25年以上必要となりますが、この要件を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入することができます（昭和40年4月1日以前に

生まれた人に限ります）。

●海外に在住の場合も加入できます

海外に在住する日本国籍を持つ人も、国民年金に任意加入することができます。保険料の納付方法は、国内にいる親族などの協力者が本人の代わりに納める方法と、日本国内に開設している預金口座から引き落とす方法があります。

●任意加入の対象者

- ① 年金額を増やしたい方は、65歳までの間
- ② 受給資格期間を満たしていない方は、70歳までの間
- ③ 外国に居住する20歳以上65歳未満の日本人

●任意加入の申し出方法について

年金手帳または基礎年金番号が分かるもの、認印、通帳、金融機関届出印を持参の上、町住民生活課または熊本東年金事務所にお申し出ください。

▼お問い合わせ先

- 町住民生活課
- ☎096・234・1113
- （内線104）
- 熊本東年金事務所
- ☎096・367・2503

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線104)

男女共同参画

■平成29年男女共同参画週間 キャッチフレーズを募集

内閣府男女共同参画局では、平成29年男女共同参画週間（6月23日～29日）の趣旨を広く浸透させるためのキャッチフレーズを募集しています。

平成29年は、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」（女性活躍推進法）の完全施行から1年が経過します。この間、大企業や国・地方公共団体における事業主行動計画の策定率がほぼ100%になるなど、女性の活躍推進に向けた取り組みは大きく前進しました。

雇用形態や就業形態に関わらず、すでに働いている人、これから働こうとしているすべての人が

男女共同参画週間のキャッチフレーズを募集



平成27・28年の男女共同参画週間ポスター

自らの意思により各々の夢と希望を実現するため、一層その個性と能力を十分に発揮して働ける職場を作るためのキャッチフレーズを募集しています。

このキャッチフレーズは、平成29年度「男女共同参画週間」のポスターをはじめ、さまざまな場面で広報・啓発活動に使用されます。

●応募資格

どなたでも応募できます。ただし、応募作品は未発表の自作のものに限られます。

●募集テーマ

女性も男性も、自らの意思により個性と能力を発揮して活躍できる職場を作るためのキャッチフレーズ

●応募期限

2月28日（火）

●応募方法

内閣府男女共同参画局サイトのキャッチフレーズ募集ページの応募フォームに、必要事項を入力して応募ください。

何作品でも応募できますが、1回の応募につき1作品となります。

▼内閣府男女共同参画局サイト  
URL <http://www.gender.go.jp/public/week/week.html>  
※入賞者には、4月中旬に通知します。

町総務課 ☎096-234-1140(内線222)



# Library

町生涯学習センター図書室からの2月のおすすめ図書

## Library Information

### 図書室からのお知らせ

#### ■楽しい絵本展を開催

図書室では、2月22日(水)～3月6日(月)に「楽しい絵本展」を開催します。

同展では、3つのテーマにあった本80冊を展示します。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

#### ●展示テーマ

- ①災害を知り、災害に学ぶ
- ②災害に立ち向かった人々
- ③くらしをみつめる

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先  
町生涯学習センター図書室  
TEL 096-234-2447(内線331)

### 江戸の不思議な百物語に心引かれる

宮部 みゆき著 / 『三鬼三島屋変調百物語四之続』



日本経済新聞出版社  
小説

江戸の洒落者たちに人気の袋物屋・神田の三島屋は、お嬢さんのおちかが一度に1人の語り手を招き入れての変わり百物語が評判だ。訪れる語り手は、老若男女さまざまで亡者、憑き神、家の守り神、あやかしの人を通してせつない話、こわい話、悲しい話を語りだす…。心の深いところを揺さぶられる三島屋シリーズ第4弾です。

### シュールなかわいさが魅力の絵本

いしい ひろし作 / 『かもめたくはいびん』

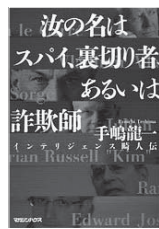


白泉社  
児童書

かもめさんたちがやっている宅配便やさんは、いつも大忙し。仕事が長続きする配達員を探すかもめの「てんちょうさん」の前に現れたのは、空を飛べないペンギンさんで…。パステルカラーの表紙のほんわかとしたイメージからは想像できないシュールな絵と「はっ」とするストーリーが、子どもだけでなくおとなも楽しめる絵本です。

### スパイたちのドラマチックストーリー

手嶋 龍一著 / 『汝の名はスパイ、裏切り者、あるいは詐欺師』



マガジンハウス  
一般書

トランプがアメリカ大統領選を制したのは、ウィキリークスで暴かれたヒラリーのメールが原因か。世界を揺るがす情報戦を繰り広げるスパイたちの、手に汗握るドラマチックなノンフィクション。世紀のスパイ「ゾルゲ」、二重スパイ「キム・フィリップ」稀代のハッカー「アサンジ」など個性豊かなキャラクターに引き込まれる1冊です。

### おいしい時短ワザが詰まったレシピ集

市瀬 悦子編 / 『ほっとくだけ! デリ風作り置き』



光文社  
教養・娯楽

材料を切って、サッと下ごしらえすれば、あとは冷蔵庫に入れるだけ、電子レンジでほっとくだけ。和風ピクルス、豚肉と里イモのごまみそ煮、モヤシと豆苗のナムルなどカラフルで味の変化に富んだ「デリ風」作り置きは、誰にでも簡単にできて失敗ありません。お料理初挑戦の方や忙しい主婦に、ぜひおすすめしたいレシピ集です。

#### 町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

**小** 説を読めば、その中に自分を置いて一喜一憂し、空想に浸ることが可能です。紀行文もまた然り。

司馬遼太郎の『街道をゆく』は、小説と同じようにいろいろな所に行け、「なるほど」こういう見方もあるんだと居ながらにして土地の特徴や事象を知ることができます。

20年くらい前には、毎週日曜日正午から、この『街道をゆく』がテレビ放映されていました。

#### 今月の案内人



石坂 妙さん  
(吉田区)

その記憶もいまだに私の脳裏に

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

## 私のおすすめ図書

『街道をゆく』(司馬 遼太郎著)

「湖西のみち」から25年の「街道」の旅は始まった。琵琶湖の渡来人の足跡を確かめ、信長が逃げ込んだ朽木谷を訪ねる。司馬史観が展開するシリーズ。

残っています。

今回、この本を改めて読み直してみると、著者の凄い観察力もさることながら、あそこまでその土地を深く掘り下げることの出来る洞察力や調査に頭が下がります。と同時に自分たちが物を見たり書いたりする場合、果たして彼のように完璧に人に伝えるような文章が書けるでしょうか。私には自信がありません。

現代は、軽いタッチの読み物に焦点が向きがちですが、一度は重厚な本に触れてみることをおすすめします。

そして、本の中で遊び旅をし新しい自分探しをする、という試みをするのもいいかもしれません。



## Public Hall

### 町公民館からのお知らせと話題

#### ▶町公民館からのご案内

#### 第20回甲佐町公民館大会

- 日時  
2月18日(土) 午前9時10分
- 場所  
町生涯学習センター・ホール
- 実践発表  
こうさんもん元気活動推進事業「歩いて発見、上早川」の発表
- 講演  
演題「窓の心や教を暮らしに生かす」  
講師・中島龍磨さん(大分県廣瀬資料館館長)  
町内公民館関係者および町民の皆さんの多くのご参加をお待ちしています。
- お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)

#### ◀公民館出前講座・中横田区 介護保険制度について

12月1日(木) 中横田公民館で、公民館出前講座を開催しました。

講師の町福祉課・柴田郁子係長が「介護保険制度」をテーマに講演。介護保険制度のしくみについて町で



▲講師の柴田係長から介護保険制度について学ぶ参加者たち

作成した『いつも安心みんなの介護保険』の冊子を活用し、要介護認定の申請方法や介護サービスの利用法、

本町の介護保険の給付費の推移について説明しました。参加者からは「介護予防は、多くの方に取り組んでもらうことで介護保険給付費の抑制につながり、保険料の個人負担も軽減できる

ので、町も更に介護予防への取り組みに力を入れてほしい」との意見も出て、これからの介護予防についての理解を深めました。

#### ◀シニアライフ講座 ミニ門松づくり

12月20日(火)町農業研修センター「ろくじ館」で、シニアライフ講座「ミニ門松づくり」を開催し18人が参加しました。

初めに、村上浩二町公民館長が門松の由来を話した後、講師の西村彰さん(井

戸江区)、佐藤直樹さん(広瀬区)、山下佳人利さん(谷内区)、西坂和洋さん(西原区)から、門松づくりの基本的な手順や飾り付けなど説明を受け、孟宗竹に松・竹・梅を思い思いに



▲それぞれに個性の光る門松を飾り付けした参加者

飾り付けました。参加者たちは、完成した門松を周りの参加者の出来と見比べながら会話を楽しみ、「帰ったら早速、玄関に飾りたいです」と笑顔で話していました。

## Human Rights

### 人権 ～心豊かに暮らすために～

#### ■「災害と人権」①

平成28年4月14日・16日に発生した熊本地震では、県内各所で甚大な被害が発生し、避難者は多い時間で18万人を超えました(本震翌日(4/17)午前)。

災害後のニュースなどで、「災害弱者」「災害時要援護者」などといった言葉を見たり聞いたりしたことはありませんか?この言葉は、災害時に自力での避難が通常の人より難しく、避難行動に支援を要する人々のことを指します。具体的には、妊婦、子ども、高齢者、障がい者、外

国人、病気やけがをしている人などです。これらは避難時を想定して定義されていますが、避難した後の避難所などでの生活においても、こうした方々への援護や配慮が必要となります。

#### ●女性の人権

- ・避難所の仕切り役が男性ばかりになり、避難所の運営に女性の視点が欠ける。
- ・炊き出しや掃除は女性の担当など、避難所でも固定的性別役割分担がなされる。

#### ●子どもの人権

- ・災害のときに怖い思いをして、落

ち着かなかったり、動揺したりしてしまう。

- ・震災によるストレスを感じている大人からの虐待の発生。

#### ●高齢者の人権

- ・認知症の方は、環境の変化に弱く、避難所など日常とは違う環境だと落ち着かなくなったり、徘徊や興奮をしたりすることがある。
- ・長時間列に並ぶのが難しいが、炊き出しや支援物資、入浴支援などを受けるには他の方と同様に並ばなくてはならない。

～熊本県人権情報誌『コッコロ通信』vol.36より引用～



# 地域住民主体の「集いの場」 中横田区での介護予防活動

◆介護予防サポーターなどによる地域での介護予防活動

町では、平成27年度から介護予防のボランティア養成として、「介護予防サポーター養成講座」を開催しています。講座を修了された方が「介護予防サポーター」として地域で介護予防に取り組みされており、現在10か所で開催されています。

これまでもいくつかの地域での介護予防活動についてご紹介してきましたが、今回は、中横田区（松永博文区長100世帯）での介護予防活動についてご紹介します。同区では活動を昨年9月から始

め、「筋力低下の予防」、「話す・かむ・飲み込む力の低下予防」や「認知症予防」などを目的として取り組んでいます。

## ●中横田区の介護予防活動の内容

1月17日（火）に実施された中横田区の介護予防活動の取り組みの内容をご紹介します。

- ①午前10時まで 血圧測定
- ②午前10時 開会の歌の「いきいき炭坑節」の合唱
- ※「いきいき炭坑節」は、中横田区で作った歌詞です。
- ③午前10時5分 「いきいき百歳体操」（「ウエイト」と呼ばれるおもりを使った筋力強化のための体操）の実施

- ④午前10時45分 休憩
- ⑤午前11時 想起ゲーム（言葉の最後に「ん」のつく言葉を想起しゲーム）
- ⑥午前11時15分 追っかけ将棋
- ⑦午前11時30分 終了（金曜日は会食を省略）
- 平成29年3月までは、火・金曜日の週2回開催予定で、参加料は1回100円です。

## ●介護予防活動に参加しての感想

- ◎「集いの場」について
- ・何十年と会えていなかった人に再会できたのでうれしい。
- ・昔のことを話したり聞いたりすることができることが楽しい。
- ・皆さんと会話することが楽しい。
- ◎「いきいき百歳体操」について
- ・膝の痛みが良くなった。
- ・体が軽くなった。
- ・起きるときに、起き上がりが楽にできるようになった。

- ・体操した後は肩こりが良くなる。
- ・効果が実感できるので参加する。
- ・体力に自信がなかったが、体操の立ち上がりが2か月ほどでできるようになった。自信がついた。
- ・立ち上がりの時に、何もにぎらなくても立ち上がることができるようになった。
- ・家で1人ではできないが、集まってから続けている。
- ◎昼食について
- ・心のこもった昼食に感謝している。

- ◎介護予防サポーターの感想
- ・集まりに来てもらうことが嬉しい。皆さんの気持ちに伝えたい。
- ・やりがいがある。

介護予防は、高齢者が要介護状態などになることの予防と要介護状態になっても悪化を防止することを目的として行うものです。これからの介護予防は、高齢者を年齢や心身の状況などによって分け隔てることなく、人と人のつながりを通して地域住民で健康づくりを行うていくことが大切です。

中横田区でも介護予防サポーターやボランティアの皆さんが中心になって、地域での介護予防活動に取り組みられています。地域の仲間との介護予防活動を続けて、心身共に健やかに過ごしていただきたいと思えます。

## 話のあゆみだより

### 介護

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は  
古閑 裕子 保健師

だれもが健康で明るく元気に毎日を過ごすためには、高齢者の皆さんによる介護予防の取り組みが大切で、互いに支えあうことで健やかな生活を維持することができます。地域での介護予防活動についてみんなで考えてみましょう。



## Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



森本 <sup>るい</sup> 琉生 くん (1歳)

父・晃正さん 母・明己さん  
(府領区)

お友だち募集中です

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先  
町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711

## Child-Care

### 2月の子育て支援カレンダー

<p>○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p>	<p>○ 甲佐町子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305</p> <p>1日(水) 鬼のお面を作ろう</p> <p>3日(金) 豆まき</p> <p>6日(月) 砂場で遊ぼう</p> <p>8日(水) お散歩に行こう</p> <p>10日(金) カード作り(バレンタイン)</p> <p>13日(月) バレンタインチョコ作り</p> <p>15日(水) ままごと遊び</p> <p>17日(金) お誕生会(要予約)</p> <p>20日(月) ブロックで遊ぼう</p> <p>22日(水) シール遊び</p> <p>24日(金) 雛飾りを作ろう</p> <p>27日(月) お絵かきをしよう</p> <p>育児相談(電話・面接) 月～金曜日 午前9時30分～午後4時 体験保育 月・水・金曜日 午前9時30分～正午</p>
<p>○ 若草保育園 ☎096-234-0013</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p>	
<p>○ 竜野保育園 ☎096-234-0519</p> <p>11日(土) 発表会</p> <p>17日(金) 誕生会</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p>	
<p>○ 乙女保育園 ☎096-234-3947</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p>	
<p>○ 緑川保育所 ☎096-234-0789</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p>	

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

## 2・3月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

### + 4か月児健診

2月16日(木) 午前9時

3月16日(木) 午前9時

### + 7か月児健診

2月16日(木) 午前10時

3月16日(木) 午前10時

### + ピカピカ1歳児教室

2月3日(金) 午前9時30分

### + 1歳6か月児健診

2月7日(火) 午後1時

3月7日(火) 午後1時

### + すくすく2歳児子育て相談

3月17日(金) 午前9時30分

### + 3歳児健診

2月7日(火) 午後1時20分

3月7日(火) 午後1時20分

### + BCG予防接種

3月14日(火) 午後1時30分

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先  
・町総合保健福祉センター  
・町地域包括支援センター  
(町総合保健福祉センター内)  
☎096-235-8711





お問い合わせ先一覧

- 町役場  
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会  
(町生涯学習センター)  
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711
- 町水道管理センター  
☎096-234-0755
- 町民センター  
☎096-234-2459
- 町学校給食センター  
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家  
(社)甲佐町社会福祉協議会  
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合  
(クリーンセンター)  
☎096-282-0688
- 上益城消防署  
☎096-282-1955
- 御船警察署  
☎096-282-1110
- 上益城広域連合  
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局  
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所  
☎096-282-0016
- 県庁  
☎096-383-1111 (代表)
- 町へのメールでのお問い合わせ先  
甲佐町公式ウェブサイト  
「お問い合わせメールフォーム」  
URL <http://www.town.kosa.kumamoto.jp/q/sform>

お知らせ

介護予防日常生活圏域  
ニーズ調査を実施します

町では、平成30年からの第7期介護保険事業計画策定のための「介護予防日常生活圏域ニーズ調査」を実施します。調査内容は、要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況の把握、地域課題の特定などです。

2月の行政区配布の際に調査票などを対象者に配布しますので、調査へのご協力をお願いいたします。

▼調査の対象者  
介護保険第1号保険者(65歳以上)で、要介護1〜5の人を除く人

▼調査への回答期限  
・2月28日(火)

▼提出方法  
調査票にご回答いただき、

同封の返信用封筒に入れて返送してください。

詳細は、町福祉課へお問い合わせください。

▼お問い合わせ先

町福祉課

☎096・234・1114

(内線141)

競争入札参加者資格審査  
申請書の受付を開始

町では、平成29・30年度に発注する「建設工事」、「測量・建設コンサルタント業務」、「物品購入」、「業務委託等」の競争入札参加者資格審査申請書を受け付けます。

▼受付期間  
・定期受付  
2月28日(火)まで

・随時受付  
定期受付以降の期間

※土・日曜日・祝日を除き  
ます。

▼提出方法  
・持参する場合

町総務課(庁舎2階)に持参してください。

※受付時間は午前9時〜正午、午後1時〜午後5時です。

・郵送の場合の送付先

〒861・4696

甲佐町豊内719番地4

甲佐町役場総務課文書管財係

係

▼入札参加期間の有効期間

・定期受付

4月1日(土)〜平成31年

3月31日(日)

・随時受付

決定日〜平成31年3月31日

(日)  
申請についての詳細は、町総務課にお尋ねになるか町公式ウェブサイトをご覧ください。

▼お問い合わせ先  
・町総務課

☎096・234・1140  
(内線225)

・町公式ウェブサイト  
URL <http://www.town.kosa.kumamoto.jp/>

青色申告を始めませんか

青色申告は、自分の経営を客観的につかむための重要なツールです。青色申告には、税制上のメリットもありますので早速、取り組んでみましょう。

新たに青色申告を始めるには、個人の場合、平成29年3月15日(水)までに最寄りの税務署に「青色申告承認申請書」を提出する必要があるとす。この申請をすると、平成29年分の所得から青色申告をすることができま(申告期間平成30年2月〜3月)。

政府の農林水産業・地域の活力創造本部において、青色申告を行っている農業者を対象とした収入保険制度の導入が決定されました。

詳細は、農林水産省公式ウェブサイトまたは九州農政局までお問い合わせください。

doctor

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
2月5日	荒瀬病院	☎096-234-1161
2月12日	谷田病院	☎096-234-1248
2月19日	小屋迫医院	☎096-234-0165
2月26日	荒瀬病院	☎096-234-1161

tax

町税などの滞納処分(12月分)

種別	件数・金額など
家宅搜索	0件
差し押さえ件数	5件
交付要求	0件
公売代金	1,144,466円

古きを訪ねて甲佐町を知る

## 甲佐町の文化財探訪 ～第41回～

「御手洗眼鏡橋」 清村一男 町文化財保護委員（下豊内区）

安平区には、甲佐神社創建にまつわる伝承が伝えられています。

阿蘇大明神の第2子・甲佐大明神が、南の国を治めるために13人の供を連れて阿蘇からやって来ます。

どこに社を築くか阿蘇大明神に尋ねると、弓を射てその矢が落ちた所に築くよう命じます。

安平の北側、山の頂上には大きな岩があり、一行がこの地に着いた時、この岩に寄りかかって眠ってしまいます。この岩を石の磨臥（別名「マドロミの石」）と呼んでいます。

眠りから覚めた一行は、矢を探しに山を下ります。

村人に尋ねると、村人は「不思議な光を出している所があります」と答え、一行を案内します。竹藪を切り開きながら進むと、溝を越えた所に光るものがあり弓の

矢が落ちていたため、そこに社を築きました。

この伝承を基にして、文政2（1819）年、甲佐大明神が降りた所に甲佐大明神降座之碑が建立されました。

大明神が手を洗われた所を御手洗（みたらい）と言い、渡られた橋を御手洗橋と呼ぶようになりました。

また、付近に御手洗神社と呼ばれる神社が築かれました。

後に御手洗橋は、石造りの眼鏡橋に造り替えられ、現在に至っています。



▶震災の影響で損傷した眼鏡橋

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447（内線 322）

▼お問い合わせ先  
九州農政局  
☎096-3300-6020  
・農林水産省公式ウェブサイトを  
URL <http://www.maff.go.jp/>  
2月19日（日）は熊本城マラソン交通規制にご注意を

「熊本の元気」を発信するイベントとして、「熊本城マラソン2017」が開催されます。大会当日は、長時間にわたる大規模な交通規制を行いますので、マラソンコース沿線以外の通行可能な道路においても大幅な渋滞が予想されます。

大変ご迷惑をお掛けしますが、県内外から多くのランナーが参加する本大会の開催に、温かいご理解とご協力をお願いいたします。また、特に熊本市内へのお出掛けの際は、公共交通機関のご利用をお願いします。「熊本城マラソンホームページ」

▼ご寄付いただいた皆様  
お名前 ご住所  
・金岡 重子様 兵庫県  
・岸川 嘉明様 兵庫県  
・林 知之様 東京都  
・井芹 茂様 神奈川県  
・飯田 英明様 東京都  
ほか10名様  
▼平成28年度寄附金額合計  
6,968,000円  
（1月15日現在）  
▼お申し込み・お問い合わせ先  
町総務課  
☎096-234-1140  
（内線224）

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き多くの皆様のご理解とご協力をお願いします。

「g お礼」をご確認ください。  
URL <http://kumamotojyo-marathon.jp>  
▼お問い合わせ先  
熊本城マラソン実行委員会事務局  
☎096-3228-2373

environmental preservation  
クリーンセンターへのごみ直接搬入について  
災害により稼働停止していたクリーンセンターについては、7月25日（月）から通常どおりの稼働を行っています。ごみの直接搬入は通常有料ですが、事前に町に申請すると処分料が免除されます。印かん、身分証、罹災（りさい）証明書をご準備の上、町環境衛生課で申請してください。  
■お問い合わせ先 町環境衛生課 ☎096-234-1169（内線251）

traffic safety  
交通事故件数

種別	発生件数	前年比較
事故件数	0	(△1)
死者	0	(0)
傷者	0	(△2)

1月15日現在（カッコ内は前年比較）

fire prevention  
出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	2	(2)
原野	0	(0)
その他	0	(0)
合計件数	2	(2)

1月15日現在（カッコ内は前年比較）



# お知らせ

## 熊本地震に係る 自動車取得税の免除

県には、熊本地震により滅失または損壊した自動車の所有者が、それに代わる自動車を取得した場合の自動車取得税を申請により免除する制度があります。

### ▼免除の対象

平成28年4月14日(木)から12月26日(月)までに、災害により被害を受けた被災自動車の代替自動車を平成29年6月26日(月)までに取得した場合の自動車取得税

### ▼免除申請に必要なもの

・災害免除申請書(自動車取得税)

・代替自動車の自動車検査証

・被災証明書または登録事項等証明書

・被災自動車の写真

### ▼免除申請期限

平成29年3月31日(金)

免除の要件や書類についての詳細は、熊本県自動車事務所までお気軽にお問い合わせください。

### ▼申請・お問い合わせ先

熊本県自動車税事務所

☎096-368-4020

Information

## 元気に自分らしく住み慣れた場所で暮らすための介護予防・日常生活支援総合事業

### ■介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)が始まります

#### ●元気に自分らしく住み慣れた場所で暮らすために

介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)とは、市町村が行う新しい介護予防事業です。元気に自分らしく住み慣れた場所で暮らすために、1人ひとりの生活に合わせた柔軟な介護予防のためのサービスを利用することができます。

同事業には、生活機能低下が見られるなど介護予防や生活支援が必要な人が利用できる「介護予防・生活支援サービス事業」と、65歳以上の人ならどなたでも利用できる「一般介護予防事業」の2種類があります。

#### ●「介護予防・生活支援サービス事業」のサービス

「介護予防・生活支援サービス事業」では、要介護認定を受けて要支援1または2に認定された人と基本チェックリストを受けて事業対象者と判断された人が、次のサービスを利用することができます。

##### ①訪問型サービス(訪問介護相当サービス)

ホームヘルパーが居宅を訪問し、身体介護や生活援助を行います(これまでの介護予防通所介護に相当するサービス)。

##### ②通所型サービス(通所介護相当サービス)

通所介護施設で日常生活上の支援や生活行為向上のための支援をします(これまでの介護予防通所介護に相当するサービス)。

##### ③その他の生活支援サービス(サテライト事業)

高齢者の生きがいと社会参加および自立生活の助長を促進するため、町老人いこいの家や福祉ふれあいセンターなどを活用して通所の方法により、運動器の機能向上および健康増進活動などのサービスを提供します。

4月以降にも、1人ひとりの状態に合わせた介護予防を実施するため、さまざまな介護予防サービスの実施を予定しています。

#### ●「一般介護予防事業」のサービス

「一般介護予防事業」は65歳以上のすべての人が利用でき、現在、次のような事業があります。

##### ・地域での介護予防活動

地域での介護予防活動は、介護予防サポーターなどの協力により地域の公民館などで実施されています。現在、西寒野区、岩下一区、岩下二区、中横田区、浅井区、上早川四区、早川区、北早川区、上田口区の9行政区および白旗仮設団地の計10か所で実施中です。

また、他の行政区でも介護予防活動が実施できるように活動支援を行っています。

##### ・介護予防サポーター養成講座

地域で介護予防を行う人材を育成することおよび受給者の介護予防に対する知識を向上させることを目的として、町が実施している養成講座です(10回の受講が必要)。

#### ●その他の介護予防に関すること

##### ・認知症サポーター養成講座

認知症の方に対する声掛けや対応方法を学び、認知症を有していても安心して生活ができる地域づくりを目的として、町が実施している養成講座です。

##### ・鮎緑(あゆみ)トレーニング室

町総合保健福祉センターにおいて、トレーニング機器などを利用した筋力トレーニングやストレッチ、シニア向けのうきうき教室など、介護予防だけでなく健康維持のためにも利用することができます。

4月には、現在改修工事を行っている「フィットネスセンター」が完成予定です。トレーニング機器も増やし、シャワー室も完備されます。

#### ●介護予防については町地域包括支援センターへ

町地域包括支援センターは、介護に関する援助や支援に関してさまざまな相談を行っています。お気軽にご相談ください。

##### ▶お問い合わせ先

町地域包括支援センター(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

ソフトバレーボール  
大会結果



優勝したあゆの里チーム

- ・優勝 あゆの里
- ・準優勝 甲佐中学校
- ・敢闘賞 甲佐リハA

- 主催・甲佐町バレーボール協会（芦原博幸会長）
- 期日・平成28年11月16日（水）
- 会場・甲佐小学校体育館

e 開催

2月10日（金）松橋西支援  
学校高等部販売会を開催

松橋西支援学校高等部では、生徒へ接客の実践学習や地域との交流を図るために、分教室の作業学習で丁寧な心を込めて作製した製品の販売会を実施します。

多くの皆さんの多くの来場をお待ちしています。

▼主な販売品

学校農園で採れた新鮮な季節の野菜や花苗、革製品（小銭入れ、キーケース、コースターなど）、紙すき製品（ハガキ、封筒など）

▼日時

2月10日（金）午前10時～午後2時

▼場所

ショッピングセンターサ・

エ・ラ

▼お問い合わせ先

松橋西支援学校高等部

☎096・235・8040

2月26日（日）開催  
たつのウォーク

風と土の会では、2月26日（日）に「たつのウォーク」を開催します。

竜野の田園と里山に囲まれた空気のきれいな農道を、家族や友だちとゆっくり歩いてみませんか。

小学生から参加でき、自然観察に興味のある人におすすめです。

▼日時

2月26日（日）午前9時30分集合

▼集合場所

龍野ふれあい広場

▼内容

竜野地区の田園風景を眺めることができる約6キロコース

の散策、キンカン狩り、地元物産販売など

▼参加費

1人500円

※保険料、昼食代を含みます。

▼定員

50人

▼申し込み期限

2月23日（日）

▼お申し込み・お問い合わせ先

風と土の会

☎096・235・3755

くらし安全

万引きは犯罪です

「たかが万引き」と軽く考えている人が少なくありませんが、万引きは犯罪です（窃盗罪）10年以下の懲役または50万円以下の罰金。

万引きがばれたらお金を払ったり品物を返したらいいと軽く

考えている人もいますが、万引きをしてしまった後では代金を払っても品物を返しても罪は消えません。また、万引きをした物をもらう（買う）ことや万引きをさせることも犯罪です。

万引きを「しない」、「させない」、「見逃さない」を徹底しましょう。

また、ちょっとした油断が招く置き引き被害は、大切な荷物や個人情報盗まれてしまい、取り返しがつかなくなることもあります。

日ごろから被害に遭わないために意識して金品を守るように心掛けましょう。飲食店やショッピングセンターなど荷物を置いたままその場を離れないことが鉄則です。

▼お問い合わせ先

御船地区防犯協会連合会  
（御船警察署内）

☎096・282・1110  
（内線261）

Information

熊本地震に係る損壊家屋等の解体申し込み期限は3月31日（金）です

●解体の申し込みはお済みですか

熊本地震に係る損壊家屋等の公費解体および個人解体による費用の償還の申請は、3月31日（金）までとなります。

申請がまだお済みでない方は必要書類を

準備の上、町環境衛生課で申請してください。必要書類などの詳細は、お問い合わせください。

●お問い合わせ先

町環境衛生課

☎096-234-1169（内線251）

●バスケットボール教室

甲佐中体育館 火曜日 午後8時

●お問い合わせ先

I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局  
（町教育委員会社会教育課内）  
☎096-234-2447（内線325）

●スポンジテニス&バドミントン

甲佐小体育館 月曜日 午後7時30分

●少年柔道

甲佐中武道館「甲心館」  
月・水・金曜日 午後7時

●卓球

町生涯学習センター  
水・金曜日 午後7時30分

●サッカー教室

甲佐中グラウンド 木曜日 午後7時  
甲佐小グラウンド 土曜日 午前9時



# 祝 成人



平成29年 成人式 (町生涯学習センター)

## うたごよみ 一 如月 一

### 「短歌」

渡辺幸士 選

過ぎ行きをただぼんやりと日溜りでする事も  
無き冬晴れの朝 赤星 延子

飼い犬がキャベツを食べる旨そうに野菜嫌いの  
吾に優るか 赤星 文子

思い出は美しきもの風呂焚きの煙懐かし義母  
の居た頃 塚原 暁益

我が家では変わること無き元旦を迎えしことに  
感謝しており 池田キヨ子

独り居で煮炊きの量も定まらず昨日のシ  
チュウ暖めてをり 上村 かず

亡き友の歳を迎える吾は未だやり残しなど山  
程にある 内田乃武子

足音もなかなか元氣隣から仮設の部屋の楽し  
き声す 吉永由紀子

三日月と金星見上げ「飛行機はぶつからない  
の」と幼尋ねる 塚本 俊子

花花は全て寒さに倒れしも白水仙は凛と咲き  
おり 上村やす美

災害に明け暮れし申過ぎきて酉を迎えて平  
穏祈る 緒方 明美

和みたる年で有りたし野仏は初日のなかに微笑  
み給う 渡辺 幸士

## 「川柳」

渡辺幸士 選

### 「年賀状」

孫たちの笑顔が並ぶ年賀状 古閑千ヨミ  
年賀状並べて子等の歳を知る 布田 愛子  
年賀状メールに替わると挨拶 安浪 アキ  
ライバルに今年も出した年賀状 清川みどり

### 「明るい」

頑張ろう明るい未来待っている 林 雅之  
何となく明るい朝だ年明けて 日隈 俊郎  
老い独り心明るく生きていく 渡辺 幸士

### 「肥後狂句」

北川直美 選

春一番 セットの髪に憎事する 広田みどり  
春一番 帽子も彼も去って行き 下山 千恵  
春一番 そろそろ届く花便り 志垣 光  
春一番 香り漂う梅の花 佐藤 葵  
春一番 クラス会には何着ろか 布田かんな  
春一番 歩きも出来ん砂ぼこり 平井やよい  
春一番 駒が嘶く春の風 長原 産賀  
春一番 重なる祝い財布空 佐野しよう  
春一番 花粉症連れのうで来る 光永 六  
春一番 嫁と娘がご懐妊 井元あざみ  
春一番 カツラもずれて向き変り 日高 美里  
春一番 花咲く陽気連れて来る 上田 梅清  
春一番 地震の悪夢吹き飛ばせ 北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局  
096・234・2447 (内線321)

# ひとの動き (敬称略)

12月11日(日)～1月10日(火)

## birth お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
船津	北野詩寧	女	誓司
田口	大塚三菜	女	健太
横田	上田莉乃	女	真一
麻生原	外村琴羽	女	有也
吉田	永田晟也	男	純一
豊内	山田菜凜	女	輝晃

## marriage ご結婚おめでとう

	住所	氏名
夫	船津	仲原 秀一
妻	美里町	笹原 美保
夫	吉田	益田 強平
妻	御船町	岩男 都萌
夫	中山	大森謙太郎
妻	熊本市	藤井 幸子
夫	熊本市	中村 伸次
妻	船津	井上 真衣

## condolence お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
有安	本田 才	96	長久子
上早川	田端 定	93	ユキエ
坂谷	渡邊 幸人	78	貴 幸
上早川	谷田シズエ	96	年 美
田口	守田千鶴枝	102	千鶴枝
東寒野	酒井 紀雄	76	はるみ
豊内	本田 愛孝	93	愛 孝
津志田	一口 政春	89	訓 男
上早川	本田 修	61	絹 子
豊内	小松丸榮一	85	諭
岩下	堺 ハツエ	103	甲斐須葉子
西原	西坂 繁	89	繁
白旗	本田 建治	77	律 子
緑町	松尾 康代	49	康 代
糸田	中川セツ子	88	光
津志田	津出 敏宏	72	敬

## data 甲佐町の人口・世帯数

項目	数	増減
男	5,177	△5
女	5,794	△14
計	10,971	△19
世帯数	4,305	△8

平成28年12月31日現在



## こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)

### 寒い冬のゴマ鍋

#### ③存知ですか?

ゴマには、がんの発生を抑える働きがあるとされるセサミンや血圧やコレステロール値を下げるビタミンEが含まれています。疲労回復や貧血防止などにも効果くゴマを上手に摂って、いつまでも若々しくがんばりましょう。



#### 材料－4人分－

鶏もも肉	2枚
小松菜	2株
里イモ	4個
もち	4個
長ネギ	2本
酒	大さじ2
ゴマ油	大さじ1
コンソメ	2個分
水	4カップ
みりん	大さじ2
しょうゆ	大さじ2
すりゴマ	大さじ3

#### 作り方

- 鶏肉は食べやすい大きさに切り、酒を振ってよくもみ込みます。
- 里イモは、皮をむき塩もみしてぬめりを取り、食べやすい大きさに切り分けます。
- 小松菜は、たっぷりの熱湯でサッとゆでて水にさらしてから、4等分の長さに切り分けます。
- 長ネギは斜めに切っておきましょう。
- 鍋にゴマ油を熱して①を炒め、肉の色が変わったら里芋を加えて炒め合わせます。
- 水とコンソメを⑤に入れ煮込み、あくが浮いてきたらていねいにすくい取りましょう。
- みりん、しょうゆ、すりゴマを⑥に加え、最後にあぶったもちと長ネギを加えたら出来上がりです。

## 編集後記

3月19日(日)は、「緑川スポーツフェスタinこうさ2017」が開催されます。昨年は、震災の影響で中止になったので、「今年はぜひ参加しよう」と思っている方も多いと思います。

クイズに答えながら町内の名所を巡る「こうさんもんクイズウォーク」や天然芝コースで競う「グラウンド・ゴルフ」、幼児から大人まで楽しめる「アクティブスポーツ体験」など、子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさん。今月号の「こうスタイル」で紹介している高田精肉店の『にらメンコ』などの町特産品ブランド「こうさんもん」認定品や甲佐の美味しいグルメが集まる「陽気マルシェ」も必見です。

本町をもっと元気にするイベントに、皆さんもぜひ参加してみませんか。

(み)



## 新鮮なニラと厳選したお肉 「にらメンコ。」で甲佐を元気に

「地元の特産品の良さを活かして、甲佐町の皆さんに愛されるものを作りたい」と語るのは、『にらメンコ。』を販売する高田精肉店（大栄ファーマ）の高田裕三さん・くるみさんご夫妻と娘の侑希奈さん。

黒毛和牛と国産豚肉の合びきに本町産の新鮮なニラをふんだんに使った特製メンチカツは、甲佐町特産品ブランド「こうさんもん」に平成23年に認定。各地でのイベント販売ではオレンジ色のキッチン



たかた せいにくてん / 甲佐町の特産品ブランド「こうさんもん」認定品である『にらメンコ。』（ニラのメンチカツ）を販売。

**高田精肉店**  
Takata Seinikuten

甲佐町船津4番地6  
☎096-234-0057

カーの前に長蛇の列ができ、町内だけでなく県内外から買い求めるリピーターに喜ばれる、本町を代表する人気商品の1つとなった。

商品開発にあたり「精肉店として自信を持って取り扱っている肉と甲佐町の特産品を活かして、地域を元気にできるものはないか」と考えていた裕三さんは、県内で生産量を誇る食材であるニラと出

会う。くるみさんと共に「ニラの個性と肉のうま味を掛け合わせ、普通のメンチカツとは見た目も一味違うふくよかめんこい形と美味しさ」を追求して『にらメンコ。』を送り出した。

「ニラは独特な風味があるため、10人に1人でも気に入ってくれば」と、販売当初は思っていた裕三さん。「店舗のご近所皆さんに商品を愛していただけたことが一番です。今では子どもから大人、お年寄りの皆さんにも広くお買い求めいただけるものとなりうれしい」と、くるみさんは笑みがこぼれる。

緑町で店舗を構えていたが、熊本地震で被害を受けたこともあり、昨年11月に安津橋近くの国道443号沿いに移転。イトインできるスペースも設け、アツアツをその場で楽しんでいただけるようになった。「地元の皆さんの元気の素となるように、これからも1歩ずつ新しいことに踏み出していきたい」と、高田さんは家族の絆で作る美味しさでお客様を迎える。

広報 こうさ

2017年（平成29年）2月号  
通巻571号